



おわり

タロウの間は深い…。おぎぬまXの最新4コマは本人ツイッターでチェック！



おぎぬまX 4コマパトラー

連載『おぎぬまX4コマ空間』を連載中です。見てください！絶対にみんな見てないはず！検索！

みんなパズルゲーム依存

朝の通勤電車で、スマホでパズルゲームをしている人をよく見かける。何人かの画面を盗み見すると、グミ的なぶちぶちしたものがつぎつぎと降ってきて、それをゲーマーたちは無心で潰している。ゲーム自体かなりシンプルなものだが、ゲーマーの表情は真剣だ。歩きながらプレイしている人もいて、他の人とぶつかりそうになるのを何度も見たことがある。危ないことぐらいは本人も分かっているのだろうが、その手を止められないのだ。たぶん。入れ込み具合といえば、この前みた女はすごかった。そのとき、高得点を狙うためにとにかく画面

を連打しなくては行かなかったのだろう、女はうつむき、振りかぶるような姿勢で画面をタタタタタッと高速でタップし始めたのだ。その姿、フラメンコのダンサー、または、ハードロックの速弾きギタリストといった具合で、しばしオレは魅入ってしまった。オレもそんな単純で無限に続くゲームに夢中になったことがないわけではない。小学生のとき、一時期テトリスに超ハマっていた。暇さえあれば手のひらサイズのポケット・テトリスを取り出し、遊んでいた。親に取り上げられてしまった。が、しばらくはテトリスについて考えることが止められず、町を歩くとビルがテトリスのブロックに見

え、あのビルをあのビルの間ハマれば消えるなあ、と勝手に思うようになってしまった。人間には思考をシンプルにして何も考えなくて良い状態になりたいという欲求があると思う。パズルゲームを永遠にやってしまうのは、余計なことを考えず、決まったルールに従い身体が勝手に反応する状態が心地いいからだ。でも、これって依存状態のことだ。みなさん、ゲームはほどほどに……でも、通勤ラッシュ思えば、ストレス対処法としてしょうがない面あるよね。



サリー志村 編集者

メガネを変えました。大人っぽいものになりました。

この町の記憶

安原まひろ



お花見

気がつかなければよかったな、と思うことは結構ある。友達の話す嫌いな人の話とかもそうで、私は結構ドキッとする。あ、この人はあの人のこと嫌いなんだってわかった時、その人の目に見えないどんよりした気持ちをあんまり知りたくなかったなと思う。もちろん、自分にも嫌いな人とかいるけど、他人がどんよりした気持ちになるかもしれないから、知られたくない。

それと似ているようで、あんまり似ていないかもしれない気持ちで、私は駅前の桜を見ていた。これまではインスタに載せようと何も考えずにスマホで撮っていたはずの桜だけけど、今日、なんだか気がついてしまった。私が人生で体験する桜の季節には限りがある。あたりまえのことなのだけれど、考えたことがなかった気がする。いや、考えたかもしれないけど、気がつかなかったのかもしれない。

中学の時に同級生だった、ちょっと不良っぽかった大下さんが、数ヶ月前に子供が生まれたことをインスタで投稿していた。今年、私は法律でお酒が飲めるようになったけれども、大下さんの子供と一緒にお酒が飲めるようになる時に私は四十歳だ。四十歳。私は本当に四十歳になるんだろうかって気がするけど、でもいつかきつとなる。

いま、そこで花見をしているおじいちゃんおばあちゃんも、若い頃は今の私と同じようなことを考えたりしたんだろうか。駅前なのにビニールシートの上で子供のおままごとみたい

して、タッパーに入れたおかずをつつきながらお酒を飲んでいくけど、あの人は私と同じような年齢の時に、おじいちゃんおばあちゃんになることに気がついていたらどうか。おばあちゃん生まれた時からおばあちゃんだった気がしていた。私のお母さんの歳とシミも増えた気がする。ずっと変わらないと思っていたお母さんだ、少しづつおばあちゃんになっていくんだ。

毎年、桜が咲くことは変わらないんだと思う。けど、今見ている桜と来年の桜は全く同じじゃない。同じように、来年の私もまったく同じじゃなくて、そういうことを繰り返していくうちに、桜を見られる残り回数が減って行って、おばあちゃんになる。おばあちゃんになったら、お母さんと同じように、洋服とか別に気にしなくなったりするのかもしれない。私のバイト先の服屋に、おばあちゃん服はない。

高校を卒業する時にみんな「もうおばさんだよ」とか言っていたけど、今みたいな気持ちにはならなかった。どうして桜の木を見て、こんなことに気づいてしまったのかわからない。でも、気がつく前の私とは、結構変わってしまった気がする。そのきっかけが桜じゃなきゃいけなかったのは、なんだか当然の気がして、バイトもあるしとりあえず駅の改札に向かうけれど、帰りにこの桜を見てまた思い出すんだらう。

気がついたことが良かったのか悪かったのかはわからないけど、でも本当のことだというのは、たぶん忘れられない。



安原まひろ 美術系出版社の企画

香港に出張にいきます。香港って聞くたびに TM NETWORK の GetWild のクソサ PV を思い出します。今さらですが小室引退、本当に残念です。

国マガ配布店

- 【こどもの国地区】 ●GRIVE (コーヒー) ●こどもの国歯科 (歯科) ●シュタットシンケンかくれが工房 (ハム/ソーセージ) ●スリーエフ・こどもの国駅前店 (コンビニ) ●なごみ (そば) ●奈良地区センター ●炭火焼肉はち (焼肉) ●Bacchu (イタリアン&バー) ●MONT (パン) ●こどもの国のくすり屋さん (薬屋) 【奈良北地区】 ●かつ元 (とんかつ) ●Coonie (パン) ●昭和書房 (本/文具) ●街の家族 (コミュニティハウス) ●felicea (美容室) 【青葉台地区】 ●KOGA (美容室) ●COPPET (パン) ●SoulCocktail's AOBADAI (バー) ●246 亭 (ラーメン)

国マガからのおねがい

リニューアル第2号となりました。年度末になるとなかなか本業も忙しく、とっちらかっています。いろいろお詫びしなきゃなりません。まずは、少し刊行ペースが遅れ気味です。そして、電子版の方も思うように更新が出来ずにいます。刊行日や更新日を覚えていただいている方にしたら、申し訳ありません。今後、徐々に整えてまいりますので、気長にお付き合いいただければ幸いです。それでも、現在、ちょっとずつはコンテンツをアップしています。これらは有料の記事になっていますが、寄付のつもりで、みなさん買って下さいね。おねがいします (切実) !

おしらせ

- 「国マガ 電子版」ができました！ 毎週月曜更新予定！ URL : <https://note.mu/kunimaga>
- ホームページができました！ すべての情報はここで！ URL : <https://kunimaga.jimdo.com>
- 次号の紙の国マガの配布日は6月5日です。

こどもの国系情報誌「国マガ」国マガ Vol.48
発行日 2018年4月5日
発行人 サリー志村
デザイン ヨシムユキ
顔イラスト 柏木翔子、ムラウチミレイ
連絡先 kunimaga920@gmail.com
Facebook <https://www.facebook.com/kunimaga/>